

令和5(2023)年度 都市社会文化研究科 博士前期課程

No.	指導教員名	論文題目
1	滝田 祥子	均等法第一世代女性の個人化の過程と社会背景 ～客室乗務員出身へのインタビューから見えてくるもの～
2	三輪 律江	住民による地域資源の活用からみた都市型コミュニティの可能性 -横浜市地域まちづくり推進条例に基づく地域まちづくり組織を事例に-
3	角田 隆一	写真集を「プロジェクト」することの現代社会的可能性を考える -赤々舎の「本づくり」と「場づくり」の事例を中心として
4	滝田 祥子	現代日本における共食のあり方を再考する
5	滝田 祥子	<生き生きしている>関係のなかで生きるとは何か
6	山根 徹也	クシェネクの1920年代中欧における芸術的理想の試み -オペラ《ジョニーは演奏する》を中心に-
7	影山 摩子弥	障がい福祉事業体のマネジメント—地域 CSR による福祉支援システムの構築—
8	有馬 貴之	コロナ禍における観光者の環境配慮行動の要因 -首都圏内居住者の個人旅行を対象に-
9	小野寺 淳	民間レベルの文化交流による日中関係改善の可能性
10	角田 隆一	現代日本社会における就職活動と「私」 -就職活動において外見を整えることの意味-
11	滝田 祥子	医学生の解剖実習経験と死生観に関する社会学的考察の試み -インタビュー調査を通して-
12	三輪 律江	児童館複合施設における建築計画と管理運営の実態に関する研究 -川崎市こども文化センターを事例に-
13	中西 正彦	路線別の地区特性を考慮した横浜市における人口動態とその要因に関する研究
14	鈴木 伸治	「理」と「利」の論理から考える歴史的文化遺産の価値と地域創生 -南木曾町における妻籠宿の事例から-
15	齊藤 広子	管理組合を持つ戸建て住宅地における開発事業者撤退後の管理組合の機能と住民評価
16	坪谷 美欧子	エスニック・ビジネスに関する研究 -華人不動産を事例として-
17	齊藤 広子	廃校活用における用途の数とその運営の実態 -複数の主体が関与する事例に着目して-
18	山田 剛史	未就学児を育てる母親における子育ての責任感:社会的サポートと地域づきあいとの関連
19	山崎 和美	ムスリム女性をめぐるメディア言説の変容:日本の新聞社説に着目して
20	鈴木 伸治	ウォーターフロント再生における文化拠点形成に関する研究 -港湾法 臨港地区制度に着目して-
21	有馬 貴之	沖縄修学旅行における新たな探求型平和学習とその教育効果
22	中西 正彦	横浜市における都市再生による開発の実態と課題に関する研究
23	齊藤 広子	被災マンションの迅速な再生に関する研究 -自主建替えに着目して-
24	佐藤 響子	会話分析に基づく日常会話の中の他者修復ストラテジーに関する事例分析 -日中会話を対象とする-
25	齊藤 広子	マンションを中心としたエリアマネジメントの波及効果と課題 -横浜市H地区における事例調査-
26	三輪 律江	放課後児童クラブに通う児童の地域との関わりからみる地域愛着に関する研究 -児童と第三の大人との接触に着目して-